



ひらかわ 市議会だより

平成30年
3月定例会

第50号

平成30年(2018年)
6月15日発行



目指せ！ 未来のトップアスリート

平川市立平賀西中学校野球部のみなさん

目次

- 第1回定例会
概要・・・・・・・・・・・・・2
審議した議案・・・・・・・・・・・・・3
予算特別委員会・・・・・・・・・・・・・7
議決一覧表・・・・・・・・・・・・・12
一般質問・・・・・・・・・・・・・14
- 議会の動き・編集室から・・・・・・・・・・・・・20

《学校の先生より》

平賀西中学校野球部は「県大会優勝」を目標に日々の練習を頑張っています。「勝利への準備・我慢・執念」をスローガンに、常に全力で戦うことを意識しています。

第1回 (3月) 定例会

予算特別委員会設置

平成30年第1回平川市議会定例会は、3月6日から22日までの17日間を会期として開催されました。

本定例会では、平成30年度一般会計などの予算（26件）を審査するために議員全員で構成する予算特別委員会が設置されました。

今回提出された議案は、条例案1件、条例改正案18件、予算案26件、補正予算案6件、計画の変更1件、市道路線の認定1件、報告2件の、合計55件でした。また、3月12日には、人事案件1件が追加議案として提出されました。

これらを慎重に審議した結果、議案第9号、14号、15号、27号、28号、29号、32号の7件は起立採決の結果、原案可決となりました。その他の議案については、すべて原案可決または原案同意となりました。



【会期日程】

- 3月6日(火) 本会議
- 3月7日(水) (議案熟考のため休会)
- 3月8日(木) 常任委員会
- 3月9日(金) 本会議(一般質問1日目)
- 3月10日(土) (休会)
- 3月11日(日) (休会)
- 3月12日(月) 本会議(一般質問2日目)
- 3月13日(火) (議事整理のため休会)
- 3月14日(水) 予算特別委員会
- 3月15日(木) 予算特別委員会
- 3月16日(金) (議事整理のため休会)
- 3月17日(土) (休会)
- 3月18日(日) (休会)
- 3月19日(月) 予算特別委員会
- 3月20日(火) (議事整理のため休会)
- 3月21日(水) (休会)
- 3月22日(木) 本会議(最終日)



審議

した

議案

(※質疑内容は要約し、抜粋して掲載しています。)

人事案件

●平川市副市長に

こがわ ひろふみ
古川 洋文 氏を再任

平川市副市長 古川 洋文氏の任期が平成30年3月2日をもって満了したので、再任について同意した。

住 所 弘前市大字坂元
昭和33年生



条例案・条例改正案

●平川市事務分掌条例の一部を改正する条例案
(平成30年4月1日から施行)

行政組織の見直しにより、建設部と水道部を統合して建設部とし、水道部を廃止するため。

質 疑

問 機構改革に伴い予想される効果について。

答 職員同士の情報共有がいま以上に図られる。

●平川市情報公開条例及び平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案

(平成30年3月22日から施行)

行政機関等の保有する個人情報の適正かつ効果的な活用による新たな産業の創出並びに活力ある経済社会及び豊かな国民生活の実現に資するための関係法律の整備に関する法律の施行による行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する情報の公開に関する法律の一部改正に伴い、関係する条例を改正するため。

質 疑

問 行政事務の変更点について。

答 改正の内容は、条例の対象となる内容の詳細について明文化したものであり、事務の取り扱いが変わるものではない。

●平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

公達員の報酬額を改めるため。

質 疑

問 報酬の金額を改める根拠について。

答 県内の他市における報酬の平均額と当市の金額を比較した結果である。

●平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税額に関する規定を改めるため。

●平川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、住所地特例の規定に係る所要の改正を行うため。

●平川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行うため。

●平川市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

通院医療費の給付対象となる年齢を引き上げし、及びその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 予算の増額見込みについて。

答 中学生分約1,150万円程度である。

●平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案

(平成30年8月1日から施行)

ひとり親家庭等医療費の給付方法を改めるため。

●平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

国民健康保険法の一部改正に伴い、国民健康保険運営協議会に関する規定を定めるため。

●平川市介護保険条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

第7期介護保険事業計画期間における第1号被保険者の保険料額を定めるため。

●平川市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行による介護保険法の一部改正に伴い、指定居宅介護支援者の指定について必要な事項を定めるため。

質 疑

問 当市における指定地域密着型サービス事業者と指定居宅介護支援事業者の現状について。

答 指定地域密着型サービス事業者は小規模の特別養護老人ホーム2事業者、グループホーム11事業者を指定している。指定居宅介護支援事業者は、12事業者が県から指定を受けている。

●平川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部改正に伴い、関係する条例を改正するため。

質 疑

問 改正の概要について。

答 平成29年6月に公布された地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律に基づく改正である。

●平川市尾上農村環境改善センター条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

平川市尾上農村環境改善センターの施設名の一部を改めるため。

質 疑

問 改正するに至った経緯について。

答 尾上農村環境改善センターは現在、観光拠点としても位置付けられていることから、今回のリニューアルを契機に部屋の名前等を親しみやすい名称に改正するものである。

●平川市多目的集会施設条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

船岡集会所を廃止するため。

質 疑

問 船岡集会所が廃止となったあとの近隣住民による集会等の対応について。

答 今後は久吉地区公民館を利用する。

●平川市道路法施行条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

道路法施行令の一部改正に伴い、道路占用料の額を改め、及びその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 占用料の料金設定について

答 平成29年4月1日に施行された道路法施行令の占用料に合わせたもの。

●平川市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

法定外公共物占用料の算定について所要の改正を行うため。

質 疑

問 対象となる物件は。

答 主なものとして通路橋が510件、東北電力の電柱が80本、N T Tの電話柱が34本である。

●平川市営住宅管理条例の一部を改正する条例案

(平成30年3月22日から施行)

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による公営住宅法等の一部改正に伴い、使用料の決定に関する規定を改めるため。

質 疑

問 改正の具体的な内容について。

答 認知症患者等の入居者で収入の申告が困難な場合には、市が必要な手続きを経て、これまで近隣にある同程度の家賃で決定していた使用料より安い金額に決定できるようになること。

●平川市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案

(平成30年4月1日から施行)

行政組織の見直しにより、建設部と水道部を統合して建設部とし、水道部を廃止することに伴い、公営企業管理者の権限に属する事務を処理するための組織を、建設部上下水道課とするため。

質 疑

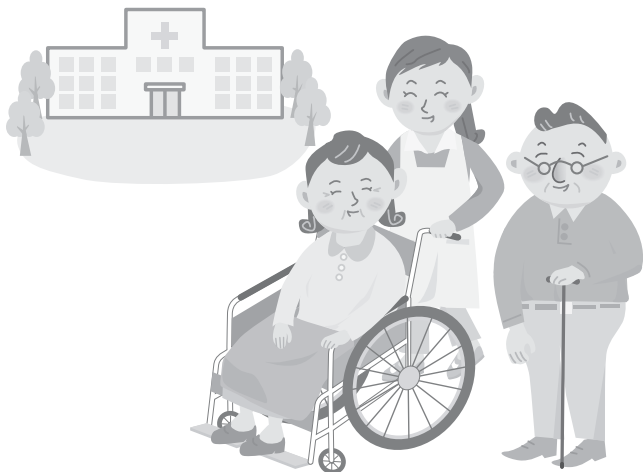
問 地方公営企業法の適用について。

答 引き続き地方公営企業法の適用に基づいた会計方式による運営を行っていく。

●平川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例案

(平成30年4月1日から施行)
(一部平成30年10月1日から施行)

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行による介護保険法の一部改正に伴い、指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定めるため。



そ の 他

●東部辺地総合整備計画の変更について

東部辺地総合整備計画を変更するにあたり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第8項において準用する同条第1項の規定により議会の議決を必要とするため。

質 疑

問 計画の進捗状況について。

答 既に3つの事業が終了し、平成29年度中にさらに8つの事業が終了となる予定である。

●市道路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき、市道の路線を認定するため。

補正予算（平成29年度）

一 般 会 計

予算の総額に歳入歳出それぞれ23億1,314万5,000円を追加し、総額を176億5,261万1,000円とする。

質 疑

問 継続費補正のうち、小学校費に関する工事への影響の有無について。

答 変更内容は補助事業に合わせ予算を変更したもので、工事に影響はない。

国民健康保険特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ3億4,573万円を減額し、総額を44億7,795万3千円とする。

後期高齢者医療特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ71万8,000円を追加し、総額を2億8,035万9,000円とする。

質 疑

問 健診受診者の増加はあるか。

答 当初見込み1,245人に対し、1,311人の受診者があり、66人の増となった。

国民健康保険診療施設事業 診療所特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ500万円を追加し、総額を3億360万9,000円とする。

質 疑

問 葛川診療所の現状について。

答 平成29年4月に医師が変更となり、平川診療所と兼務しているため、診療日数が週3日、年間130日前後に減り、診療報酬や負担金など減額する見込みである。



水道事業特別会計

収益的収入を24万円、収益的支出を131万9,000円減額し、また、資本的支出を1,273万6,000円減額する。

下水道事業会計

4事業合わせて収益的収入を3万5,000円、収益的支出を384万4,000円減額し、また、資本的収入を930万5,000円、資本的支出を1,417万9,000円減額する。

質 疑

問 一般会計からの出資金による収入について。

答 下水道事業はハード事業に先行投資していることから、その借金を返済するための費用のほとんどを、一般会計からの補助金や出資金により賄っている。

報

告

●専決処分した事項の報告について

・損害賠償額の決定及び和解の件について

市道において、舗装が欠損していたことにより、走行していた車両へ損害を与えた事故に係る損害賠償額を定めるものとする。

・工事委託基本協定の一部変更について

平成25年6月26日に締結した古懸交差点改良工事委託基本協定について、工事完了に伴う協定金額の精算により基本協定金額を2億8,674万6,629円から359万円減額し、2億8,315万6,629円とした。

議 会 を 傍 聴 して み ま せ ん か

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。

傍聴を希望の方は、本会議当日に本庁舎5階の議会事務局へお越しいただき、住所・氏名・年齢を受付簿に記入してから議場へお入りください。

インターネットでも議会の模様を配信中

YouTube（ユーチューブ）のサービスを利用し、生中継及び録画配信しています。
詳しい御利用方法は市のホームページをご覧ください。

詳しくは議会事務局まで 電話（0172）44-1111（内線1511）

予算特別委員会

平成30年度一般会計予算

総額207億円

(前年度比 5.6%増)

予算特別委員会は、3月14日、15日、19日の3日間、平成30年度予算案について審査しました。

議員全員を委員とし、委員長に葛西清仁委員、副委員長に小野敬子委員が選任されました。

各委員から活発な質疑が行われた結果、一般会計、国民健康保険、介護保険及び学校給食センター特別会計は賛成多数で、その他会計予算案は全会一致で可決されました。

(※質疑のあった内容を要約し、抜粋して掲載しています。)



一般会計

歳入全般

問 利子について。

答 平均0.136%で算定している。これは、割合が一番多い合併振興基金利子を平均0.353%で算定していることが大きく影響している。

問 市債（碓ヶ関小学校改築事業費）について。

答 碓ヶ関小学校の改築、併置校化に当たって碓ヶ関総合支所を解体する設計費に充当する過疎債である。

問 人・農地問題解決加速化支援事業について。

答 人・農地プランでの検討の中身を審査するものである。

歳出全般

総務費

問 時間外勤務手当について。

答 事前にヒアリングを行い、適切な予算配分に努めている。

問 工事請負費の内訳について。

答 旧縫製会社解体撤去工事、共同受信施設移転工事、本庁舎非常用発電機の蓄電池更新工事、旧葛川小学校高圧区分開閉器の交換の4件である。

問 ゴルフ場年会費負担金の会費を負担することになった経緯について。

答 市民の健康増進、地域振興、市内事業者の振興のためである。

民 生 費

問 病後児保育事業における他地域の病後児受入について。

答 空きがあれば対応している。

問 本市に登録されている手話通訳者数は。

答 3名である。

衛 生 費

問 工事請負費について。

答 碓ヶ関の公営墓地の修繕工事である。

問 歯周疾患検診増額とピロリ菌検査減額の理由について。

答 実施状況を見据えての予算措置である。

農 林 水 産 業 費

問 農業次世代人材投資資金の内容について。

答 平成24年度から28年度まで実施した青年就農給付金制度を引き継いだもの。前回の制度に比べ、より一層経営面や資金面をサポートするよう義務化されている。

問 りんごのふるさと応援事業における簡易トイレ設置基準について。

答 認定農家1農家に1個である。

商 工 費

問 青森港国際化推進協議会に加入することにより、どのように誘客を図るのか。

答 クルーズ船の乗船客に対しパンフレット等の配付、寄港時のPR活動等を行う。

問 東北観光復興対策交付金の内訳について。

答 台湾台中市との交流、女子囃子組、滞在コンテンツ充実強化事業、パンフレットの作成である。

土 木 費

問 除雪作業の実績について。

答 平賀地域71回うち東部地区50回、尾上地域21回、碓ヶ関地域26回である。(平成30年3月15日現在)

消 防 費

問 備蓄物の更新について。

答 賞味期限間近のものは、各自主防災組織等の訓練時に使用するよう指導する予定である。

問 Jアラート新型受信機更新業務について。

答 更新により消防庁の情報発信から防災無線起動までの時間が大幅に短縮される。

教 育 費

問 就学援助の入学前支給について。

答 中学校については平成29年度より実施している。小学校については平成30年度から実施予定である。

問 10代の公民館講座について。

答 3講座(文化・暮らし・食育)を1講座当たり10~20名での実施を予定している。



反対討論あり

長期にわたり新世代までの負担の始まりを示唆する予算案であるため、反対する。

賛成討論あり

市民の福祉対策や教育環境の充実を図るために、しっかりと関係予算が確保されているとともに、第2次平川市長期総合プランの実現に向け、大胆かつきめ細かい目配りがなされた予算案であるため、賛成する。

特 別 会 計

国民健康保険特別会計

問 特定健診の実績と目標値について。

答 平成28年度実績は、対象者が6,490人、受診者が2,919人であり、受診率は45%である。平成30年度は50%を目標としている。

反対討論あり

責任主体が県単位化に移行する新制度は、被保険者の多くが低所得者であるにもかかわらず保険料が高いという国民健康保険の構造問題を解決しないばかりか、今後負担増と徴収強化のおそれがあるため、反対する。

賛成討論あり

歳入は国民健康保険制度改革を踏まえ保険税率を据え置くこととし、歳出の主なものである医療費は総額の確保を最優先し、また保健事業が健全に運営されることを考慮しているため、賛成する。

介護保険特別会計

問 介護給付費負担金、普通調整交付金、介護給付費交付金が前年度と比べて減額になった理由について。

答 介護給付費の増減に比例したものである。

反対討論あり

第7期事業計画には、介護保険料の引き上げ、現役並み所得の利用者の負担率の引き上げ、自立支援に交付金が出ること、総合事業が市の事業対象になることから、反対する。

賛成討論あり

介護保険制度を通して市の高齢者対策に対して積極的に取り組む姿勢が見受けられるため、賛成する。

学校給食センター特別会計

問 借上料の内訳について。

答 高冷地野菜搬入に使用する軽自動車の借上料である。

反対討論あり

尾上学校給食センターを廃止し平賀学校給食センターへの統合予算であるため、反対する。

賛成討論あり

平賀学校給食センター増築・改修工事等が推進されることにより、将来的にも安心してぬくもりのあるおいしい給食を子どもたちに提供するという強い意志が確認できるため、賛成する。



尾上地区住宅団地温泉事業

問 事業収入の内訳について。

答 温泉使用料として猿賀南田地区を489万1,000円、南野地区を567万円見込んでいます。

簡易水道特別会計

問 工事請負費の内容について。

答 導水管の排泥や排泥管の延長工事である。

水道事業会計

問 建設改良費について。

答 県道町居平賀停車場線の電線地中化事業に伴う配水管の移設及び耐震化工事である。

平成30年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位：千円、%)

区 分	本年度予算額	構 成 比	前年度予算額	増 減 額	増 減 率
市 税	2,278,512	11.0	2,281,640	△ 3,128	△ 0.1
地方譲与税	210,000	1.0	185,000	25,000	13.5
利子割交付金	2,000	0	2,000	0	0
配当割交付金	2,000	0	2,000	0	0
株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	1,000	0	0
地方消費税交付金	500,000	2.4	470,000	30,000	6.4
ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.1	11,000	0	0
自動車取得税交付金	40,000	0.2	25,000	15,000	60.0
地方特例交付金	10,000	0	10,000	0	0
地方交付税	7,200,000	34.8	7,300,000	△ 100,000	△ 1.4
交通安全対策特別交付金	4,100	0	4,000	100	2.5
分担金及び負担金	25,114	0.1	23,590	1,524	6.5
使用料及び手数料	105,824	0.5	100,369	5,455	5.4
国庫支出金	2,841,540	13.8	2,841,740	△ 200	0
県 支 出 金	1,235,203	6.0	1,243,561	△ 8,358	△ 0.7
財 産 収 入	46,461	0.2	33,085	13,376	40.4
寄 附 金	100,001	0.5	100,001	0	0
繰 入 金	975,266	4.7	706,758	268,508	38.0
繰 越 金	1	0	1	0	0
諸 収 入	482,678	2.3	562,555	△ 79,877	△ 14.2
市 債	4,629,300	22.4	3,696,700	932,600	25.2
歳入合計	20,700,000	100.0	19,600,000	1,100,000	5.6

【歳出】

(単位：千円、%)

区 分	本年度予算額	構 成 比	前年度予算額	増 減 額	増 減 率
議 会 費	164,358	0.8	162,273	2,085	1.3
総 務 費	2,541,394	12.3	2,335,277	206,117	8.8
民 生 費	5,933,399	28.7	5,745,645	187,754	3.3
衛 生 費	899,775	4.3	948,641	△ 48,866	△ 5.2
労 働 費	51	0	80	△ 29	△ 36.3
農林水産業費	1,024,730	5.0	877,051	147,679	16.8
商 工 費	500,216	2.3	680,918	△ 180,702	△ 26.5
土 木 費	1,530,221	7.4	1,545,425	△ 15,204	△ 1.0
消 防 費	801,464	3.9	769,615	31,849	4.1
教 育 費	4,898,568	23.7	4,204,277	694,291	16.5
災害復旧費	44,744	0.2	47,753	△ 3,009	△ 6.3
公 債 費	2,301,080	11.1	2,223,045	78,035	3.5
予 備 費	60,000	0.3	60,000	0	0
歳出合計	20,700,000	100.0	19,600,000	1,100,000	5.6

平成30年度 各種会計当初予算

(単位：千円、%)

会 計 名		本年度予算額	前年度予算額	増 減 額	増 減 率	
特別会計	国民健康保険		3,614,176	4,777,812	△ 1,163,636	△ 24.4
	介 護 保 険		3,806,355	3,824,337	△ 17,982	△ 0.5
	後期高齢者医療		290,999	269,836	21,163	7.8
	診 療 所		294,637	313,338	△ 18,701	△ 6.0
	学校給食センター		656,094	316,873	339,221	107.1
	尾上地区住宅団地温泉事業		10,942	11,397	△ 455	△ 4.0
	簡 易 水 道		9,693	16,794	△ 7,101	△ 42.3
企業会計	水 道 事 業	事 業 収 益	569,230	568,334	896	0.2
		事 業 費 用	477,382	476,609	773	0.2
		資本的收入	9,947	14,510	△ 4,563	△ 31.4
		資本の支出	113,337	116,338	△ 3,001	△ 2.6
	下水道事業	事 業 収 益	1,163,796	948,013	215,783	22.8
		事 業 費 用	1,025,375	1,039,258	△ 13,883	△ 1.3
		資本的收入	232,613	454,647	△ 222,034	△ 48.8
		資本の支出	709,912	727,800	△ 17,888	2.5

請願書・陳情書の出し方

【記入例】

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。
- ④ 紹介議員がいないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

平成	年	月	日
平川市議会議長（氏名） 殿			
請願（陳情）者	住所	氏名	印
紹介議員	氏名	氏名	印
〇〇〇に関する請願（陳情）書			
【請願（陳情）の要旨】			
【理 由】			

平成30年（3月議会）

第1回 定例会議決一覧表

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
【条例案・条例改正案】						
6	平川市事務分掌条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
7	平川市情報公開条例及び平川市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
8	平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
9	平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	教育民生	原案可決	挙手採決
10	平川市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
11	平川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
12	平川市子ども医療費給付条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
13	平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
14	平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	教育民生	原案可決	挙手採決
15	平川市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	教育民生	原案可決	挙手採決
16	平川市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
17	平川市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
18	平川市尾上農村環境改善センター条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
19	平川市多目的集会施設条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
20	平川市道路法施行条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
21	平川市法定外公共物管理条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
22	平川市営住宅管理条例の一部を改正する条例案	原案可決		建設経済	原案可決	
23	平川市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		総務企画	原案可決	
24	平川市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例案	原案可決		教育民生	原案可決	
【その他】						
25	東部辺地総合整備計画の変更について	原案可決		総務企画	原案可決	
26	市道路線の認定について	原案可決		建設経済	原案可決	
【予算案】						
27	平成30年度平川市一般会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
28	平成30年度平川市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
29	平成30年度平川市介護保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
30	平成30年度平川市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
31	平成30年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
32	平成30年度平川市学校給食センター特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
33	平成30年度平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
34	平成30年度平川市簡易水道特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
35	平成30年度平川市水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
36	平成30年度平川市下水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
37	平成30年度平川市広船財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
38	平成30年度平川市小和森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
39	平成30年度平川市荒田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
40	平成30年度平川市大坊財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
41	平成30年度平川市石郷財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
42	平成30年度平川市柏木町財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
43	平成30年度平川市平田森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
44	平成30年度平川市新尾崎財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
45	平成30年度平川市新館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
46	平成30年度平川市沖館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
47	平成30年度平川市葛川財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
48	平成30年度平川市吹上・高畑財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
49	平成30年度平川市原田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
50	平成30年度平川市館田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
51	平成30年度平川市岩館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
52	平成30年度平川市碓ヶ関財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
【補正予算案】						
53	平成29年度平川市一般会計補正予算（第5号）案	原案可決		総務企画	原案可決	
54	平成29年度平川市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案	原案可決		教育民生	原案可決	
55	平成29年度平川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）案	原案可決		教育民生	原案可決	
56	平成29年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算（第3号）案	原案可決		教育民生	原案可決	
57	平成29年度平川市水道事業会計補正予算（第3号）案	原案可決		建設経済	原案可決	
58	平成29年度平川市下水道事業会計補正予算（第3号）案	原案可決		建設経済	原案可決	
【人事案件】						
59	平川市副市長の選任について	原案同意		付託省略		
【報告】						
2	専決処分した事項の報告について					
	・専決第1号 損害賠償額の決定及び和解の件について					
3	専決処分した事項の報告について					
	・専決第2号 工事委託基本協定の一部変更について					

【おわびと訂正】

「ひらかわ市議会だより」第49号（平成30年3月15日発行）15ページの記事に誤りがありました。
 石田 昭弘議員の会派・行政区 （誤）活政会・新屋 → （正）新風の会・猿賀
 読者の皆様ならびに関係者の皆様に御迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

市政に関する



工藤 貴弘 議員

会 派：誠心会
行政区：柏木町

※ICT
(情報通信技術)
情報処理や通信に関する技術を総合的に指す。

1. 長尾市政二期目の運営について

問 どのようにしてまちづくりを進めていくのか。

答 公約に掲げたまちづくりを推進させ、平川市らしさをさらに発展させていく。

2. イクボスについて

問① イクボス宣言後の事業の取り組みについて。

② 「イクボス充実度アンケート」について。

答① 市内企業等への啓発として、イクボス宣言企業支援事業を実施する。

② 本市は回答のあった89自治体のうち72位だが、今後は上位に位置付けられるよう努力していく。

3. 子育て支援について

問① 子育て世代包括支援センターについて。

② 不妊治療等に関する支援について。

答① すべての妊産婦、乳幼児とその保護者を対象に、助産師や保健師等の専門職による切れ目のない支援を提供していく。

② 不育症等の実態や、助成が必要かどうかのニーズを把握したうえで、少子化対策としても前向きに検討していく。

4. 鳥獣被害対策について

問 ICT^(※)を活用した鳥獣被害対策について。

答 鳥獣の農作物被害の苦情があった箇所にセンサーカメラを設置したことがある。

一般質問より



第1回定例会は、10人の議員から一般質問がありました。ここでは紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。
詳細については、市ホームページをご覧ください。



原田 淳 議員

会 派：新風の会
行政区：沖館



1. 津軽圏域8市町村の医療を担う中核病院構想について

問① 津軽地域保健医療圏自治体病院機能再編成推進協議会について。

② 地域包括ケアシステムについて。

答① 県の地域医療構想に沿った議論が必要であると判断し、一時協議を休止しているところである。

② 高齢者が住み慣れた地域で、可能な限り生きがいをもって暮らし続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供する体制のこと。

2. 十和田火山噴火について（火山防災対策）

問① 十和田火山による避難計画策定について。

② 東部地区への市の対応について。

答① 国が指定する火山災害警戒地域に指定されていないため、本市は作成が義務付けられていない。

② 国や県、地元町会等と連携しながら、具体的な避難計画の策定を進めていく。

3. 県道吹上金屋黒石線交通安全施設整備事業（町居区間）の整備進捗状況について

問 現在行われている未整備区間の事業概要について。

答 全事業費7億円、延長790メートル、車道幅員6メートル、歩道は片側設置で幅員2.5メートルでの整備計画である。



佐藤 保 議員

会 派：誠心会
行政区：金屋



1. 新庁舎・体育館の防災拠点機能について

- 問① 市長２期目の「市の安全・安心」とは。
② 各施設の防災拠点機能と県・国との連携について。
③ 近隣市町村への施設提供について。

答① 防災体制の強化を図るため、新本庁舎を市災害対策本部を構える防災拠点に位置付けている。
② 国や県の関係機関との調整の中、防災関係機関や関連事業者等との連携した応急対策が行なわれる。
③ 災害時に県内市町村間で相互応援が実施できるよう、協定が締結されている。

2. 新学習指導要領について（平川市の子どもたちをどう育てるか）

- 問① 教育長２期目の方針について。
② 平川市の力点について。
③ 学校設備環境改善について。

答① 「あふれる笑顔 ぐらし輝く 平川市」実現に向けて市の教育の充実に取り組む。
② 研修の充実を学校教育指導の重点の第一に掲げていく。
③ 老朽化した学校施設については、安全・安心を第一に環境改善に努める。

3. 農地保全の進め方について

- 問① 遊休農地の現状について。
② 耕作放棄地の隣地の影響と改善について。
③ 農業の方向性について。

答① 農業就業者の高齢化と担い手の減少により、遊休農地は増加傾向にある。
② 原野化している農地が多数存在しているため、農地保全に努めていただくよう、これからも周知をしていく。
③ 農業委員会と連携を図りながら遊休農地の解消に努める。



工藤 竹雄 議員

会 派：所属なし
行政区：八幡崎



1. 本庁舎建設の基本設計案について

- 問① 市民・職員及び議員の意見反映について。
② 現庁舎に係る問題点の解消について。

答① これまでにいただいた意見、要望等については、事業費などさまざまな制約がある中で、利便性や安全性、費用対効果を総合的に検証し検討を進めていく。

- ② ・本庁舎における耐震性については免震構造の採用を検討している。
・敷地内段差については、多額の費用を要することから解消しない。
・利便性の問題については、すべての部署を１か所に集約することは理想であるが、既存施設（健康センター）を有効活用していく考えである。

2. 新体育館建設事業について

問 防災拠点施設は目的外利用ではないか。

答 大規模災害時以外は体育施設での用途を主体とした運用のため、目的外利用に当たるとは考えていない。



工藤 秀一 議員

会 派：誠心会
行政区：古懸



1. 長尾市長の公約について

問① 碓ヶ関小・中学校の改築、改修の推進について。

② 空家・空地への支援制度創設、有効活用の促進について。

③ トップ・アスリートによる指導、育成について。

答① 老朽化が進んだ碓ヶ関小学校は改築、碓ヶ関中学校は大規模に改修する計画である。また、碓ヶ関小学校新校舎完成後、施設の老朽化と安全性の観点から、旧校舎及び旧体育館を解体することとしている。

② 老朽危険空家等解体撤去の補助金の創設、除去した跡地の固定資産税を軽減する支援制度がある。新たに有効活用の促進として、空家リフォーム補助金を創設した。

③ トップアスリートによる各種教室の開催を通して競技の底辺拡大や選手の育成強化を図ることは重要と考えているため、今後、機会を増やしていく。

2. 機能別消防団員について

問 機能別消防団設置の可能性について。

答 これまでの消防団による後方支援活動の対応状況について、消防団幹部及び消防本部平川消防署に確認したところ支障をきたした事態はなかったが、人数不足から出動まで時間を要した事案は実際にあったことを確認している。

今後は各地域の現状を考慮しながら、本市の実情に即した制度設計について検討を進める。



大川 登 議員

会 派：活政会
行政区：大光寺



1. 議会におけるタブレット使用について

問 理事者側のペーパーレス化の実現について。

答 平成29年2月よりタブレットによるペーパーレス会議を部長会議をはじめとして各種会議で活用しているが、議会に臨む際はタブレットと紙媒体を併用して準備し、それぞれの良さを活かしながら進めていく。

2. 集会施設等の多目的ホールのあり方について

問 多目的ホールの畳敷きについての判断について。

答 各地区の集会施設の改築については、全室において必ずしも和室にこだわるものではなく、利用される町会の意見を尊重して個々に決定することとしている。

3. 総合運動施設（多目的広場等）の改善点について

問① 固定式ベンチについて。

② ファールネットの嵩上げについて。

③ 物置の設置について。

④ 使用時間について。

⑤ 利用料金について。

答① 野外施設ということで台風等強風を考慮した結果である。

② 費用の関係もあるので、関係部局と協議しながら取り組んでいく。

③ 新年度に2棟設置する予定である。

④ 大会準備のため午前9時前からの利用要望がある場合は内容により対応している。

⑤ 現在、平川市運動施設条例では利用料の前納を定めているため、予備日についても申込分は利用料が発生する。しかし、近隣市町村は予備日及び雨天の場合の利用料を徴収していないところもあり、今後検討していく。



長内 秀樹 議員

会 派：誠心会
行政区：尾上



1. 第2次平川市長期総合プラン「魅力あるひとづくり」事業について

問① 通級指導教室及び未就学児指導教室の開設、運営について。

② 出産祝金について。

③ 平川市子育てアプリについて。

答① 情緒や言葉の発達などに不安を抱える子どもたちへの一貫した支援の充実を図るために開設するものである。

② 全体の出生数が減少する中、第3子以降の出生数は横ばいであることから一定の効果があらわれている。

③ 子育てをサポートする情報やお知らせをお届けすることが出来るため、多くの子育て世代の方々にアプリを活用していただきたい。

2. 平川市のシティプロモーションと市の広報広聴戦略について

問① 市のシティプロモーションの戦略、方針について。

② 広報広聴の基本方針と方向性について。

答① 20代を重点ターゲットとし、SNSを中心とした新たな媒体による情報発信に取り組み、市の広報誌やホームページのリニューアルを進めていく。

② 行政の説明責任を果たすため、積極的な情報発信を行いながら市民の声を把握し、市の施策に反映させるシステムを継続的に進めていく。

3. 冬の観光「スカイランタン」の創設について

問 スカイランタンのイベント創設の可能性について。

答 会場周辺の安全性と環境性の問題を考慮しつつ、今後検討していく。



桑田 公憲 議員

会 派：誠心会
行政区：唐竹



1. 鳥獣被害の現状について

問 鳥獣被害の連絡があった場合の対応について。

答 クマを目撃したら公共機関へ連絡し、その後市で現地確認し、農作物の被害調査と捕獲が可能かどうかを判断する。また、地域住民に対し速やかに看板の設置、防災放送を実施し、鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動を行う。

2. 狩猟免許取得の経費について

問 新規で猟銃免許を取得する経費について。

答 事前講習、健康診断、受験手数料など約1万5千円である。

3. 鳥獣被害防止対策実施隊の活動費について

問 活動費の内容について。

答 平成28年度は、鳥獣捕獲に要した延べ700時間分の人件費70万円、箱ワナの備品購入費を含めた事業費として、総額100万5千円となっている。



齋藤 律子 議員

会 派：所属なし
(日本共産党)
行政区：蒲田



1. 長尾市長の2期目の公約について

問① 国民健康保険の子どもの均等割減免について。

- ② たばこの受動喫煙をさせないための対策について。
- ③ 健康長寿を目指す今後の取り組みについて。

答① 当市のみならず、国民健康保険制度自体の課題である。

- ② 受動喫煙の危険性の啓蒙に努めることとし、市で管理する施設や公用車の全面禁煙等の取り組みを引き続き進めていく。
- ③ ・塩分測定器と減塩普及リーフレットの配付
・3歳児健診時に管理栄養士による減塩指導
・糖尿病性腎症重症化予防事業による糖尿病の重症化予防
・健康ポイント事業 など

2. 臨時職員の労働条件改善について

問 学校給食センターで働く臨時職員の労働条件について。

答 臨時職員を募集する際に労働条件を提示しているほか、採用時には労働条件通知書により本人に通知している。平成30年3月から長期休業中も任用期間に含めることとし、社会保険から国民健康保険への切り替えも不要となるよう雇用条件の改善をしている。



石田 昭弘 議員

会 派：新風の会
行政区：猿賀



1. 新本庁舎と新本庁舎建設後の支所について

問① 新本庁舎建設事業の市民への告知について。

- ② 新本庁舎建設後の支所機能について。
- ③ 尾上分庁舎の利活用について。

答① 広報ひらかわでは掲載するスペースを確保することが難しいため、市ホームページを優先的にこれまで活用してきた。

- ② 市民生活課の機能は、現状どおり配置する予定である。
- ③ 全ての要望に応えることは難しいが、引き続き慎重に検討していく。

2. 体育施設について

問① 新体育館建設事業の市民への告知について。

- ② 体育施設の利用者数（市内と市外）及び体育館の稼働率について。
- ③ 新体育館建設後の平賀体育館と尾上体育館について。

答① 広報ひらかわの掲載スペースを考慮しながら、市民へ周知していく。

- ② 市の全体育施設の年間利用者数は、平成26年度から28年度までの3か年実績では24万人から26万人である。うち市内利用者は約18万人、市外利用者は7万人である。体育館の稼働率は平成28年度の平賀体育館は92%、B&G尾上体育館は93%である。
- ③ 公共施設等総合管理計画に基づき、適正な施設管理に努める。

3. 移住・定住について

問① 定住促進・U・I・Jターン相談支援窓口について。

- ② ガイドブックの作成とI・Jターン向けお試し体験について。

答① 引き続き企画財政課を窓口として対応していく。

- ② 現在、ガイドブックの作成はしていないが、今後検討していく。
平成30年度新規事業として暮らし体験や働き方体験のツアーを計画している。

* 議会の動き *

平成30年

- 3月 1日 平成29年度青森県立尾上総合高等学校卒業証書授与式に議長出席
 ♪ 平成29年度青森県立柏木農業高等学校卒業証書授与式に議長出席
 2日 議会運営委員会
 ♪ 議会広報特別委員会
 6～22日 平成30年第1回定例会
 11日 社会福祉法人緑風会1.2.3月期誕生会&ボランティア感謝と交流の集いに副議長出席
 18日 第9回碓ヶ関地域芸能発表会に議長出席
 21日 平川市消防団出初式に議長ほか出席
 26日 津軽南市町村議会連絡協議会事務引継に議長、事務局長、次長補佐出席
- 4月 1日 平成29年度平川市連合婦人会総会に議長ほか出席
 7日 第18期世界一の扇ねぶた運行実行委員会通常総会に議長出席
 17日 平成29年度国道7号整備促進期成同盟会監査会に議長出席
 19～20日 第70回東北市議会議長会定期総会に議長、事務局長出席（山形県山形市）
 21日 第12回平川市交通安全母の会総会に議長出席
 22日 第12回平川市子ども会育成協議会総会に議長出席
 23日 平成29年度平川市身体障害者福祉会通常総会に議長出席
 25日 平川市通級指導教室開所式に議長出席
 26日 平成29年度平川市老人クラブ連合会総会に議長出席
 28日 第37回おのえ花と榎木まつり開会式に議長ほか出席
 ♪ 第21回広船志賀坊まつり2018開会式に議長出席
 ♪ 第13回平川市読書推進運動協議会総会に議長出席
 29日 平成30年度青森県南黒地区消防協会観閲式に議長出席（黒石市）
 ♪ 平成29年度平川市遺族会総会に議長出席

- 5月 11日 平成30年度平川市観光協会通常総会に議長出席
 ♪ 平川市交通安全協会定時総会に副議長出席
 12日 平川市連合PTA平成30年度定期総会に議長出席
 15日 平成30年度青森県市議会議長会第1回定期総会に議長、事務局長出席（八戸市）
 16日 平成30年度南黒食品衛生協会定時総会に議長出席（田舎館村）
 19日 青森県消防操法大会結団式に議長出席
 22日 議会広報特別委員会
 ♪ 平成29年度黒石地区交通安全協会通常総会に議長出席（黒石市）
 24日 平川市演劇集団夢ぶたい平成29年度総会に議長出席
 25日 平川市シルバー人材センター平成30年度定時総会に副議長出席
 ♪ 平成30年度平川市明るい選挙推進協議会総会に副議長出席
 ♪ 平成30年度平川市商工会通常総会懇親会に副議長出席
 26日 白岩まつり2018開会式に議長ほか出席
 ♪ 平川市体育協会平成29年度第10回通常総会に副議長ほか出席
 28日 有限会社おのえ企画定時総会懇親会に議長出席
 29日 青森県選出国会議員要望事項に関する懇談会に議長、事務局長出席（東京都）
 ♪ 平成30年度青森県鉄道整備促進期成会総会に副議長出席（青森市）
 30日 第94回全国市議会議長会定期総会に議長、事務局長出席（東京都）
 ♪ 平成30年度平川市文化協会通常総会に副議長出席
 31日 平成30年度八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会、角館大鰐間国道整備促進期成同盟会合同総会に議長出席（秋田県鹿角市）
 ♪ 平成30年度国道7号整備促進期成同盟会通常総会、津軽地域河川・道路整備意見交換会等に副議長出席（弘前市）

◆◆ 編集室 から ◆◆

新庁舎建設について

近頃市民の方から、新しく建て替える新庁舎のことをよく聞かれるようになりました。新庁舎は旧平川診療所跡地と現在の本庁舎の場所に建設予定です。

「1か所ですべての手続きがスムーズにまかなえる市民サービスを基本に、行政側と議会で様々協議を重ねております。」とお答えをしている今日この頃です。

昨年11～12月に開催した市民によるワークショップや5月に行われたパブリックコメントをふまえ、いただいた意見を集約し、基本設計から実施設計、入札、契約を経て平成32年度完成の予定です。議会としては市民の要望を第一と考え、市政に反映させたいと望んでいるとこ

ろです。

さて、第1回定例会（3月議会）は本年1年間の予算を決める大事なスタートとなる議会です。市民の皆さんに直接関わることが盛り込まれています。本紙は活字が多く固いイメージがありますが、自身の生活向上のためにも、是非目を通していただきたいと切に願う一人です。

（文責 福士 稔）

平川市議会広報特別委員会

- | | |
|------|---------|
| 委員長 | 石 田 昭 弘 |
| 副委員長 | 工 藤 貴 弘 |
| 委 員 | 福 士 稔 |
| | 原 田 淳 |
| | 長 内 秀 樹 |
| | 田 中 友 彦 |



この印刷物は11,000部作成し、印刷経費は1部あたり約17.7円です。